

令和3年7月28日  
国土交通省 中部地方整備局令和3年度 中部地方整備局入札監視委員会  
総会及び第一部会第1回定例会議を開催しました

## － 議事及び審議概要を公表します －

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識研究者等で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

総会については以下のとおりです。

また、第一部会第1回定例会議については、令和2年度下半期(令和2年10月から令和3年3月まで)に発注した工事等の中から抽出した10件の事案について審議を行いました。内容については「表1」のとおりです。

## ○ 令和3年度 中部地方整備局入札監視委員会 総会

- 開催日時及び場所 日 時：令和3年7月5日(月) 13時30分～13時45分  
場 所：名古屋合同庁舎第二号館 6階 中部地方整備局会議室
- 議事概要 (1) 委員長の選出及び委員長代理の指名  
「3. 委員名簿」のとおり、委員の互選により委員長が選出され、委員長により委員長代理が指名されました。  
(2) 委員の所属部会の指名  
「3. 委員名簿」の( )書のとおり、委員長により委員の所属部会が指名されました。
- 委員名簿 (委員は五十音順)

委員長 (第一部会)	なかむら まり 中村 麻理	名古屋文理大学 健康生活学部 教授
委員長代理 (第二部会)	はやし しゅうや 林 秀弥	名古屋大学 大学院 法学研究科 教授
委員 (第一部会)	こじま じゅん 小島 淳	名古屋大学 大学院 法学研究科 教授
委員 (第一部会)	はぶ みきこ 土生 未来子	弁護士
委員 (第一部会)	ふじた もとひろ 藤田 素弘	名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授
委員 (第一部会)	みずの まさる 水野 大	公認会計士
委員 (第二部会)	かしま ひかる 加島 光	弁護士
委員 (第二部会)	なかいけんたろう 中井健太郎	名古屋大学 大学院 工学研究科 准教授
- 配布先 中部地方整備局記者クラブ
- 問い合わせ先 中部地方整備局  
主任監査官 松葉 昭彦 TEL052-953-8113

表 1

**令和3年度 中部地方整備局入札監視委員会  
第一部会 第1回定例会議審議概要**

開催日及び場所	令和3年7月5日（月） 13時50分～15時30分 名古屋合同庁舎第二号館 3階 中部地方整備局大会議室	
部会長の選出及び部会長代理の指名	委員の互選により部会長が選出され、部会長により部会長代理が指名されました。	
委員	部会長：中村 麻里（名古屋文理大学 健康生活学部 教授） 部会長代理：小島 淳（名古屋大学 大学院 法学研究科 教授） 委員：土生 未来子（弁護士） 藤田 素弘（名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授） 水野 大（公認会計士） <div style="text-align: right;">（委員は五十音順）</div>	
審議対象期間	令和2年10月1日～令和 3年3月31日	
抽出案件	総件数 10 件	審議案件は表2のとおり
【工事】		
一般競争入札方式 （ W T O ）	1 件	
随 意 契 約	1 件	
一般競争入札方式 （ 拡 大 ）	3 件	
【建設コンサルタント業務等】		
一般競争入札方式	1 件	
簡易公募型 競争入札方式	1 件	
指名競争入札方式	1 件	
簡易公募型 プロポーザル方式	1 件	
【役務の提供等及び物品の製造等】		
一般競争入札方式	1 件	
委員からの 意見・質問 それに対する 回答	意見・質問	回 答
	表3のとおり	表3のとおり
委員会による 意見の具申 又は勧告の内容	な し	

表 2

## 抽出事案一覧表

(期間: 令和2年10月1日～令和3年3月31日)

## 【工事】

番号	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
1	(一般競争入札方式: 政府調達に関する協定適用対象工事) 令和2年度 新丸山ダム本体建設第1期工事	一般土木	6	6	R3.1.28	新丸山ダム本体建設工事 大林・大本・市川特定建設工事 共同企業体	26,081,000	92.55	新丸山ダム工事事務所(本官契約)
2	(随意契約方式) 令和2年度 東海環状岐阜山県第一トンネル西地区工事	一般土木	—	—	R3.3.19	西松建設(株)	3,047,000	99.87	岐阜国道事務所(本官契約)
3	(一般競争入札方式: 政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 令和2年度 蓮ダム管内法面補修工事	維持修繕	1	1	R3.3.2	(株)中井組	34,980	99.84	蓮ダム管理所(分任官契約)
4	令和2年度 長島ダム下流域放流警報設備改良工事	通信設備	1	1	R3.3.9	共立電気(株)	107,250	99.88	長島ダム管理所(分任官契約)
5	令和2年度 22号一宮特殊車両自動計測設備工事	機械設備	1	1	R3.3.19	オムロンソーシアルソリューションズ(株)	176,550	99.73	名古屋国道事務所(分任官契約)

## 【建設コンサルタント業務等】

番号	業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
6	(一般競争入札方式) 令和2年度 庄内川水害リスクラインシステム改良検討業務	土木コン	2	2	R2.11.11	(株)建設技術研究所	14,696	79.52	庄内川河川事務所(分任官契約)
7	(簡易公募型競争入札方式) 令和2年度 木曾川水系和田沢第1砂防堰堤用地調査業務	補償コン	10	10	R2.10.30	(株)四門	16,181	79.00	多治見砂防国道事務所(分任官契約)
8	(指名競争入札方式) 令和2年度 1号藤枝バイパス潮トンネル電気室新築設計業務	建築コン	16	13	R3.3.18	(株)アイ設計事務所	3,014	67.32	静岡国道事務所(分任官契約)
9	(簡易公募型プロポーザル方式) 令和2年度 気候変動を踏まえた海岸保全検討業務	土木コン	1	1	R3.3.24	令和2年度 気候変動を踏まえた海岸保全検討業務国土技術研究センター・建設技術研究所設計共同体	49,456	99.98	河川部(本官契約)

## 【役務の提供等】

番号	業務名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備考
10	(一般競争入札方式) 令和2年度 平岡地区地すべり事業着工式 会場設営業務	役務の提供等	4	4	R3.3.5	(株)セブンサービス企画装飾	1,650	59.29	天竜川上流河川事務所(分任官契約)

表 3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

(1) 報 告		
①工事に係る入札方式別発注工事一覧 ②建設コンサルタント業務等に係る入札方式別発注業務一覧 ③役務の提供等及び物品の製造等に係る入札方式別発注業務一覧 ④談合情報等の対応状況 ⑤指名停止等の運用状況一覧表 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ⑧一者応札の発生状況 ⑨不調・不落の発生状況 ⑩高落札率の発生状況		
	意見・質問	回 答
	なし	—

(2) 審 議		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び工事種別等を考慮したうえで抽出したものである。		
抽出案件名	意見・質問	回 答
1. 令和2年度 新丸山ダム本体建設第1期工事	技術提案は、専門家が審査するような難しい内容に思うが、どのように審査するのか。	各者が提出した五つの技術提案のそれぞれに対して、内容に応じてランク評価をする。 ランクには点数を付けておりその合計が加算点となる。
2. 令和2年度 東海環状岐阜山県第一トンネル西地区工事	随意契約となった経緯は何か。	本工事は、全体工期として65カ月必要であるが、財政法により国債工事は5年と規定されているため、分割して発注せざるを得なかった。 前工事発注時点において、施工者固有の判断の必要性や構造物の一体性など、随意契約の採択基準を満たしていることを総合評価委員会です承を得て、随意契約とした。
3. 令和2年度 蓮ダム管内法面補修工事	過去から同種の工事を同じ業者が続いて受注している。本件も同じ業者による1者応札であった。参加者を増やす工夫はしたのか。	競争参加資格としての工事实績について、前年度は「河川又はダムの護岸」としていたが、令和2年度から、「河川又はダムの工事实績」として、工種を問わないこととした。
	地域要件を拡大することはできないか。	工事場所が松阪市の山間部であり、現在の地域要件の各市町の市街地から約50キロの所にある。現場への距離を考慮すると地域要件の拡大による参加者の増加は難しいと考えている。
4. 令和2年度 長島ダム下流域放流警報設備改良工事	1者応札だが、競争性を高める提案はないか。	競争参加資格としての工事实績について、同種については、ダム放流警報設備の「設置、新設、改良、更新」のいずれでもよいとした。 また、類似として「テレメータの設置」を設定するなど、要件を広げた。 さらに、通常は工事内容に含まれる土木工事を別工事で行うこととした。
	結果として1者応札であり、しかも評価が70点満点中、41点しかないが、この点数でよいのか。	本工事は、電気通信工事であるが、評価方法は土木工事と同じであるため、一部において評価できない項目があり、点数的には低いですが、施工能力は十分であると判断した。
5. 令和2年度 22号一宮特殊車両自動計測設備工事	評価点数が、54点満点のところ4点だが、大丈夫なのか。	過去から同様の工事の工事实績があり、問題なく施工していることから、今回の点数は低いものの十分に施工できると判断した。
	過去に発注している同種工事は、今回の工事と同様の機器なのか。	設置場所はことなるが、機器の種類としては同じ物である。
	この工事は、他の業者が参加しづらい特殊な工事なのか。	非常に特殊な工事であり、数多くの業者ができるような工事ではない。

抽出案件名	意見・質問	回 答
6. 令和2年度 庄内川 水害リスクラインシ ステム改良検討業 務	業者選定の地理的要件を、事務所管内に絞った理由は何か。	事務所管内に本店支店等がある業者が38者確認できたので、競争性は十分確保できると判断した。
	38者あるが、2者しか参加しなかったのはどのような理由か。	本業務は、水位予測プログラムやシステムの改良など、色々な知識、プログラムを理解する必要がある。入札関係資料は入手したが、競争に参加しなかった数者に尋ねたところ、専門の技術者が配置できなかったという者が多かった。
7. 令和2年度 木曾川 水系和田沢第1砂 防堰堤用地調査業 務	入札金額が同額の場合、業者選定での点数が一番高い者が落札者ではないのか。	本業務は総合評価方式ではなく、指名競争による価格競争なので、業者選定時の点数は、あくまでも指名する者を決めるための点数であり、落札には影響せず、入札価格の一番安い者が落札者となる。
	7者の入札金額が同額ですが、定型化された業務だからなのか。	直接人件費の割合とか、労務単価、歩掛などが公表されていることから予定価格は算出可能で、そこから調査基準価格は計算できる。
8. 令和2年度 1号藤 枝バイパス潮トン ネル電気室新築設 計業務	指名競争入札としたのはなぜか。	コンサルタント業務のガイドラインにおいて、比較的定型化された業務で、規模の小さいものについては、指名競争入札によることができるとされている。
	指名競争の方が、契約手続きを迅速に行えるのか。	入札契約手続きの期間は短くなる。
	一般競争と比較して、何かメリットはあるのか。	自ら参加を表明するのではなく、国から指名するので参加してもらいやすい。
	調査基準価格の設定はないのか。指名競争だからなのか。	調査基準価格は、予定価格が1000万円を超える競争契約が対象となるので、本件には設定していない。
9. 令和2年度 気候変 動を踏まえた海岸 保全検討業務	本業務は、非常に高度な業務と思えるが、対象業者は何者程度いるのか。	業務実績において、同種で14者、類似で30者、合計44者を確認している。
	その結果、1者だけが入札参加したことを、どのように分析しているのか。	入札関係資料を入手したが、競争に参加しなかった数者に尋ねたところ、業務実施体制の構築が難しいなどの回答であった。
10. 令和2年度 平岡地 区地すべり事業着 工式会場設営業務	現在のコロナ禍で式典等を中止しているケースも多くみられるが、地域の理解を求めるとい趣旨で行ったという理解でよいか。	地域のニーズが非常に高い事業であり、参加者を地域の方に限定して実施した。